

## 第75回 野村年金マネジメント研究会 セミナー

# 2026年度に向けたポートフォリオ点検

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

インフレが定着し、金利のある世界を迎える中、本セミナーを今後の年金運用について考える機会としてみてはいかがでしょうか。前半は、経済・市場見通しの観点から年金運用への示唆をご提示します(宮崎氏)。続いて伝統資産ポートフォリオにおける運用課題に対して、コンサルタントの立場から改善案をご提示します(尾谷氏・古林氏)。休憩(ネットワーキング)を挟み後半は、オルタナティブ投資のうちヘッジファンドをテーマとするパネルディスカッションです。ここではヘッジファンド投資の基本や業界動向の解説(平林氏・古池氏)、年金投資家の立場からヘッジファンドの活用事例(岡野氏・山下氏)についてご紹介します。ご多忙の折とは存じますが、皆様にご参加賜れば幸いです。何卒宜しくお願い申し上げます。

### <主な講師>



山下 祐一郎  
株式会社商船三井  
財務部 財務企画チーム  
主任



岡野 創  
全国情報サービス産業  
企業年金基金  
資産運用管理課長



平林 泰子  
野村インターナショナル(香港)  
キャピタルイントロダクション  
ヘッド

### ■ 開催日時・会場

日付：2026年3月16日(月)

時間：14:00～17:00(開場13:30)

定員：先着130名様限定

※対面開催

会場：野村証券 大手町本社6階

東京都千代区大手町2-2-2 アーバンネット大手町ビル

### <アクセス>

- ◆ 地下鉄 大手町駅 (A5, B2a 出口)
  - ◇ 東京メトロ 丸ノ内線・半蔵門線・千代田線・東西線
  - ◇ 都営地下鉄 三田線
- ◆ JR 東京駅 (丸ノ内北口、丸の内中央口)



### ■ ご参加登録

セミナーのご参加には事前の参加登録が必要となります。下記リンクからお手続きください。

<https://nenkin.nomura.co.jp/public/seminar.html>

- 本セミナーは、公的年金、企業年金、学校法人など、アセットオーナーのお客様を対象としております。
- ご参加登録をいただきましたお客様には受講票をお送りいたします。定員になり次第受付を終了いたします。

### ■ 運営・お問合せ

主催：野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社

協賛：野村アセットマネジメント株式会社

### [セミナー事務局]

野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社(NFRC) フィデューシャリー・マネジメント部

担当：田中 Tel：080-8849-8597 Email：pension.seminar@nomura.com

## 【プログラム】

(13:30 開場・ご案内)

## 14:00 – 14:05 開会の辞

八木 忠三郎 野村フィデューシャリー・リサーチ&amp;コンサルティング株式会社(NFRC) 代表取締役社長

## 14:05 – 14:45 基調講演

## Session 1

## 「経済・市場見通しと年金運用への示唆」

コロナ禍からの脱却を契機に、世界経済は「長期停滞」から「グローバル・インフレ」に大転換しました。日本経済も長期デフレを脱し「金利のある世界」が復活するなど、資産運用を取り巻く環境は一変しています。さらに、生成AIが世界のビジネスモデルの再構築を迫っています。

本講演では、変革期を迎えた世界経済における、金融市場の中長期的な方向性をお示しします。



## 宮崎 浩

野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社(NFRC)  
CIOマネジメント部 チーフ・ストラテジスト

1994年、慶應義塾大学法学部政治学科卒業。2001年、中央大学大学院経済学研究科博士前期課程修了。1994年、山一証券に入社、その後富士通総研、三和総合研究所(現・三菱UFJリサーチ&コンサルティング)、しんきんアセットマネジメント チーフエコノミスト、三菱UFJモルガン・スタンレー証券景気循環研究所 シニアエコノミスト、みずほリサーチ&テクノロジーズ 主席エコノミスト、伊藤忠総研マクロ経済センター 主席研究員として国内外のマクロ経済やマーケットの調査・分析に従事。最近では、YouTubeのReHacQ(リハック)に出演。

## 14:45 – 15:20 講演

## Session 2

## 「伝統資産ポートフォリオの再設計」

「国内外の金利環境の変化」や「株式指数における特定銘柄への集中に起因する、外国株式アクティブファンドの不振」などを受けて、年金運用の中核となる伝統資産ポートフォリオは変革を迫られています。本講演では、これらのテーマを踏まえたうえで、2026年度における伝統資産ポートフォリオの見直し例をお示しします。



## 尾谷 拓海

野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社(NFRC)  
フィデューシャリー・マネジメント部  
コンサルタント

2023年、東京大学経済学部卒業後、野村證券に入社。野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社フィデューシャリー・マネジメント部にて公的年金や私的年金向けに資産運用コンサルティング業務および資産運用に関するリサーチを行う。

最近の主なリサーチレポートは「公的年金の令和6(2024)年財政検証～オプション試算と今後の年金制度改正～」(共著、Fiduciary Research No.74、2025年3月)など。



## 古林 大輔

野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社(NFRC)  
フィデューシャリー・マネジメント部  
部長  
エグゼクティブ・コンサルタント

2007年、慶應義塾大学商学部卒業後、アイエヌジー生命保険(現・エヌエヌ生命保険)入社。事業保険コンサルティング業務に従事し、中小企業の経営・財務戦略実現のサポートを行う。その後は特別勘定運用業務に従事、マクロ経済分析やポートフォリオ管理、ファンド評価などを担当。2015年に野村證券に入社し、フィデューシャリー・マネジメント部にて企業年金・学校法人向け運用コンサルティング業務および資産運用に関するリサーチを行う。2025年10月より現職。大学の資産運用の在り方に関する研究会委員(文部科学省・経済産業省)を務める。

## 15:20 – 15:40 休憩 (コーヒーブレイク &amp; ネットワーキング)

6-2会議室にてコーヒーとリフレッシュメントをご用意しております

15:40 – 16:10

パネルディスカッション ①

Session 3

## 「ヘッジファンド投資の業界動向について」



平林 泰子

野村インターナショナル(香港)  
キャピタル・イントロダクションヘッド

リーマン・ブラザーズ証券(日本)、野村インターナショナル(香港)でのアジア株式セールスを経て、2017年に野村証券キャピタル・イントロダクション部門に転身。2024年、野村インターナショナル(香港)に戻り、プライム・ファイナンス部門にてキャピタル・イントロダクション業務を統括。アジア・太平洋地域やグローバル市場における機関投資家とオルタナティブ運用会社とのマッチング業務を主導し、アジア・太平洋地域でのチーム拡大に取り組む。



古池 貴哉

野村フィデューシャリー・リサーチ &  
コンサルティング株式会社(NFRC)  
CIOマネジメント部兼フィデューシャリー  
・マネジメント部  
コンサルタント

2016年、立教大学経済学部卒業後、みずほ証券入社。支店営業に従事後、みずほグループ全社の公募投資信託の商品選定・モニタリング業務に従事。その後アセットマネジメントOneオルタナティブインベストメンツ(AMOAI)に出向し、機関投資家向けにプライベート資産のゲートキーピング業務に従事。

2024年7月より現職。学校法人・財団・企業年金向けに運用コンサルティング業務および資産運用に関するリサーチ業務を行う。  
CMA、CIIA、CAIA協会認定オルタナティブ投資アナリスト。



モデレーター 八木 浩樹

野村フィデューシャリー・リサーチ &amp; コンサルティング株式会社(NFRC) 取締役

1996年、上智大学法学部卒業。第一勧業銀行(現・みずほ銀行)に入行し、支店での営業、為替や金利のディーリング業務などを経て証券子会社に出向。その後、住友信託銀行(現・三井住友信託銀行)にてヘッジファンドなどのオルタナティブ商品のデューデリジェンス・モニタリング業務に従事。2005年にNomura Funds Research & Technologies America, Inc(NFR&TA)に入社後、同社や野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー(NFR&T)にてヘッジファンドのリサーチ・分析業務などに従事。2019年にジュリアス・ペア ノムラウェルスマネジメントに出向し、富裕層向け外貨建て投資一任サービスの提供に従事。2023年4月より現職。

16:10 – 16:15

小休憩

16:15 – 16:55

パネルディスカッション ②

Session 4

## 「年金運用におけるヘッジファンド投資の活用事例」



山下 祐一郎

株式会社商船三井  
財務部 財務企画チーム  
主任

2013年、株式会社静岡銀行に入行し、法人営業に従事。2018年に日本政策投資銀行ストラクチャードファイナンス部へ出向。2019年、静岡銀行ストラクチャードファイナンス部にてアセットファイナンスやLBOファイナンスを担当。

2019年、株式会社商船三井に入社後、油送船部にて石油製品船の配船や運航会社管理を担当。2021年から財務部財務企画チームに着任し、主に年金運用に従事。



岡野 創

全国情報サービス産業企業年金基金  
事業部  
資産運用管理課長

2006年、積水ハウス株式会社に入社し、賃貸住宅の建設営業に従事。その後、全国情報サービス産業厚生年金基金に入社し、給付金支払い業務、厚生年金基金から企業年金基金への移行業務を担当。2017年、企業年金基金移行後は年金資産の運用管理を担当し、現在に至る。

日本証券アナリスト協会認定アナリスト(CMA)、1級ファイナンシャル・プランニング技能士、CFP®認定者。



モデレーター 権代 紘志

野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社(NFRC)  
フィデューシャリー・マネジメント部 シニアコンサルタント

2012年、東京理科大学大学院総合化学研究科(博士後期課程)在籍時に野村証券入社。主にリサーチ部門にて生保等の金融機関や事業会社・企業年金に対するリサーチおよびアドバイザー業務に従事。2017年、同社インデックス業務室(現・NFRC)にて債券指数・株式指数の監理業務および新規指数の立ち上げ業務に従事。2019年、同社フィデューシャリー・マネジメント部(現・NFRC)にて企業年金・学校法人向けの運用コンサルティング業務およびリサーチ業務に従事。2023年4月より現職。

16:55 – 17:00

閉会の辞

荻島 誠治 野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社(NFRC) 取締役会長

\*\*\*\*\*



司会進行 **高田 晴夏**

野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社(NFRC)  
フィデューシャリー・マネジメント部 コンサルタント

2017年、京都大学総合人間学部卒業後、野村証券入社。同社フィデューシャリー・マネジメント部にて主に公的年金向け運用コンサルティング業務を行う。また海外資産運用の動向やESG投資の分野を中心に年金運用に関するリサーチ業務を行う。2021年12月より現職。

最近の主なリサーチレポートは「スチュワードシップ活動の評価～株式・債券・プライベート資産における観点～」(Fiduciary Research No.73、2025年2月)等。

日本証券アナリスト協会認定アナリスト(CMA)、同 資産形成コンサルタント。

本案内に記載のセミナーでは、セミナーでご紹介する商品等の勧誘を行う場合があります。

本セミナーのご参加については、下記事項にご同意の上、お申込みくださいますようお願いいたします。

ご記入いただきましたお客様の個人情報は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社(以下、NFRC)および本セミナー協賛の野村アセットマネジメント株式会社(以下、協賛企業)にて共有し、NFRCおよび協賛企業が、自社および自社が協賛するセミナー、自社の取扱い商品の勧誘・販売・運用およびそれらに関するサービスのご案内を行うための他、自社の利用目的の範囲内で利用をさせていただきます。なお、NFRCおよび協賛企業における個人情報の利用目的の詳細は、下記をご覧ください。またNFRCから本セミナーのプログラムに記載されている講師ならびにその所属法人に対し、お客様が申込書に記載された個人情報を参加者確認のために提供する場合がございます。予めご了承ください。

野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社: <https://www.nfrc.co.jp/policy/privacy.html>

野村アセットマネジメント株式会社: <https://www.nomura-am.co.jp/privacy/>